



若葉

学校だより
令和5年4月28日
野田市立東部中学校
第2号



5月 ポテンシャルをリアルに！

校長 横川 徹

令和5年度も、気がつけば、風薫る「5月」が目前です。

タイトルの言葉の主は、千葉銀行系シンクタンク「ちばぎん総合研究所」の前田栄治社長（令和5年4月22日付「朝日新聞」朝刊「ちば」欄）。

「ポテンシャル」とは、潜在力（せんざいりょく）、つまり、内に秘められた可能性や優れた能力のこと。

記事の中で、前田社長は、「（千葉県にとって）ポテンシャルをポテンシャルにとどまらせず、リアルにしていけるかどうか。この先5年、10年が大事な時期になる」と言っています。

これを借りれば、「ポテンシャルをポテンシャルにとどまらせず、リアルにしていけるかどうか。令和5年度の東部中にとって、この5月が大事な時期になる」となります。

「小中合同田植え」「修学旅行」「野田市中学校体育大会（通称「市内大会」）」「野田市中学校陸上競技大会（同「市内陸上」）」等の行事で、或いは、日々の学習や生活の様々な場面で、どんな「リアル」が見られるのか。

特に、3年生。ウインタースクールで伝えた「マナー日本一」の「リアル」化！ 期待しています…。



5月の行事予定



- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| 2（火）1年生オンライン交流（東部小・柳沢小の5年生と） | 15（月）スクールカウンセラー来校日 |
| 3（水）憲法記念日 | 3年生修学旅行最終日（16,17日代休） |
| 4（木）みどりの日 | ひまわり学級（1,2年生）校外学習 |
| 5（金）こどもの日 | 16（火）5時間授業（16:45下校了）…翌日まで |
| 8（月）学校費口座引振替日 | 19（金）1年生：特別支援学校交流会事前授業 |
| スクールカウンセラー来校日 | 22（月）スクールカウンセラー来校日 |
| 9（火）給食後下校 部活動なし | 24（水）第1回進路保護者会（3年生） |
| 10（水）小中合同田植え（1・2年生） | 耳鼻科検診 |
| 内科検診 | 25（木）眼科検診 |
| 11（木）尿検査（1次予備） | 26（金）市内大会1日目（給食なし） |
| 12（金）修学旅行前日集会 | 27（土）市内大会2日目（給食なし） |
| （荷物発送 給食後3年生は下校） | 土曜授業3（大会以外の生徒8:15登校） |
| 13（土）土曜授業2（8:15登校） | 小学校運動会 |
| 3年生修学旅行1日目 | 29（月）スクールカウンセラー来校日 |
| | 31（水）野田市中学校陸上競技大会 |





新入生歓迎会 4月13日(木)、

「新入生歓迎会」が行われました。この会では、各委員会や部活動のリーダーが前に立ち、自分たちの活動について、1年生に紹介をします。活動内容の実演に加え、ところどころにユーモアを交えるなどの工夫を凝らした発表からは「東部中の様子をわかって、安心感を持ってもらいたい。」という2、3年生のあたたかい気持ちが伝わってくるようでした。

会のハイライトは、その2、3年生全員による「祝いの手打ち」。本気で取り組む先輩たちの力強い姿が、後輩の心を打ったことでしょう。1年生も最後に、3年生に指導してもらった覚えたての校歌を元気よく歌い、感謝を伝えました。

前期任命式 4月21日(金)に、全学級の学級委員に対して、任命状が渡されました。

リーダーたちは、学級や学年をどのように成長させたいと考えているか、それぞれの視点から具体的な決意を発表しました。(右写真)

前期は、それぞれの学年行事に加えて、生徒総会や体育祭などの大きな行事が詰まった大切な期間です。この日の一人一人の力強い言葉が実現されていくなれば、東部中はこの半年間でさらに前進していくことでしょう。リーダーの言葉に耳を傾ける全校生徒の真剣な眼差しは、その期待をより大きくさせるものでした。



笑顔と歓声の学年レク 今年度は、1年生、2年生と二つの学年が1組のみでのスタートとなりました。

どちらの学年も、単学級ならではの団結力を高め、お互いを大切にする学級づくりを進めています。その一環として、どちらの学年もオリエンテーション期間中にレクリエーションを企画し、笑顔いっぱいの時間を過ごしました。

1年生は軟らかい材質のフリスビーでドッチボールをする「ドッチビー(写真左)」。学年の先生もチームに入って盛り上がりました。また、2年生は縄跳びやボールを使った「複合型リレー(写真右)」。男女関係なくお互いを必死で応援する様子は、とても微笑ましい姿でした。



市内陸上に向けて 5月31日(水)に野田市中学校陸上競技大会が予定されています。

(荒天時は順延)。全校生徒121名と市内でも二番目に生徒数の少ない東部中学校ですが、毎年全校を挙げて準備し、大会では他の学校に負けない素晴らしい活躍を見せています。昨年度は砲丸投げ競技で、吹奏楽部やバレー部の部員が選手として金、銀、銅メダルを獲得する快挙を成し遂げました。今年度も4月26日(水)の早朝から、選抜メンバーによる強化練習に入っています。

毎年、東部中選手団の自慢はチームワークの良さです。これからの1か月半で競技力と団結力を高め、東部中の誇りを胸に本番の大会に臨んでくれることと思います。(写真は発足式。担当の先生から励ましの言葉がありました)

